

書類交付及び教務ガイダンス

地域共創学部観光学科2年次



書類交付

KSU基盤教育アンケート

教務ガイダンス

書類交付

- ① ステージ上の配付物を一人一部ずつとった上で、席に座ってください。
- ② 着席の際は、**番号札の貼られた席**に座ってください。
- ③ 着席後、アンケート説明資料を確認し、アンケートに**必ず回答**してください。
(アンケートの回答をもって出席とします)

ステージ上の配布物

順路

スケジュール

書類交付

KSU基盤教育アンケート

教務ガイダンス

KSU基盤教育アンケート

KSU 基盤教育（1年次終了時）アンケートのお願い

このアンケートは、令和2年度1年次生を対象として、KSU基盤教育などの教育改善に使用することを目的として実施いたします。

以下の要領に沿ってアンケートに回答してください。

②学籍番号を入力してアンケートにご回答ください。

① QRコードでアンケートサイトに移動する。



KSU 基盤教育
(2年次終了時アンケート)

匿名で送信します。

* 必須

1. 学籍番号*

回答を入力してください

送信

このコンテンツはフォームの所有者が作成したものです。送信したデータはこのフォームの所有者に送信されます。パスワードを確認しないでください。



ご協力ありがとうございました。

スケジュール

書類交付

KSU基盤教育アンケート

教務ガイダンス

教務ガイダンス

地域共創学部観光学科2年次



配付資料

- ① 配付書類及び解説
- ② 履修ガイド（K'sLife利用ガイド）
- ③ 学生証裏面シール【住所・氏名を記入して、学生証裏面に貼ってください】
- ④ 学友会ハンドブック
- ⑤ KSU基盤教育（1年次終了時）アンケート
- ⑥ 大学生活を守るための諸注意
- ⑦ 福岡市学生支援特別給付金チラシ

封筒の中に、「配付書類及び解説」（A 4 縦1枚）に記載されているものが、すべて入っているか確認してください。

学年暦

授業回数	半期 14回・通年 28回
補講日	土曜日または平日の6限に実施
土曜授業	<u>7月3日(土)</u>
曜日を振替えて実施する授業日	<u>7月3日(土)</u> … 水曜日 の授業を実施
祝日等授業実施日	9月20日(月) 敬老の日 11月23日(火) 勤労感謝の日

※授業日のため忘れず登校すること!

100分授業の導入に応じて、
夏季や春季の休業期間の延長



長期休業期間中の学外での活動を推奨

(例：海外研修・留学、ボランティア等の社会貢献活動、
インターンシップ参加など)

出席

本学学生のデータ分析の結果、
授業全体の出席率が**80%以下**になると、
単位修得率が大きく下がることが分かっている。



急な病気等で休まないといけないこともあるため、
普段から授業にはきちんと**出席**すること。

三者面談

- 1 学期途中で出席率が低い学生については、保護者の方へ文書を送付。
- 2 連続して対象となった学生については、**警告文書、退学勧告文書**を送付。
- 3 学期末に出席率、GPA、修得単位数が低い学生については、三者面談。
- 4 改善が見られない場合については、学則に基づく**懲戒（訓告、退学処分）**を行うことがある。



対象にならないように、授業には**必ず出席**すること！

卒業要件

卒業するまでに必要な単位は、**124単位**
ただし、以下の卒業要件を満たさなければならない。

授業科目区分	授 業 科 目 及 び 単 位 数			
専 門 科 目	学科共通科目	必修科目	4単位	
	コース科目	選択必修科目	36単位以上	
		選択科目	20単位以上	
	実践力育成科目	16単位以上		
基礎教育科目	導入科目	12単位以上		
	実践科目			2単位以上
	教養科目			4単位以上
	心と身体の健康科目			
外国語科目	12単位以上（英語8単位以上）			
合 計	124単位以上			

さらに
専門科目
から
8単位
以上

さらに
専門科目、
基礎教育
科目及び
外国語科目
から
16単位以上

卒業要件【選択必修・選択科目について】

学科共通科目	○コース入門ゼミナール	2	○ゼミナールⅠ	4	○ゼミナールⅡ	4	○卒業論文ゼミナール	8	所属コースの卒業要件単位を含む	1
	○異文化コミュニケーション論入門	2	△観光データ分析	2	日本近代史	(2)				
グローバル・ツーリズムコース	○地域研究入門	2	日本史	4	日本史学特講A	(2)			所属コースから56単位以上(選択必修科目36単位以上)	2
	○ロジカルライティング入門	2	外国史	4	日本史学特講B	(2)				
	○データ分析入門	2	法学概論Ⅰ	2	日本教育史	(2)				
	○情報リテラシー入門Ⅰ	2	法学概論Ⅱ(国際法を含む)	2	西洋史	(2)				
	○情報リテラシー入門Ⅱ	2	哲学	4	東洋史	(2)				
	△観光地理学入門	2			社会学特講Ⅰ	(2)				
	経済学	2			社会学特講Ⅱ	(2)				
					倫理学概論	(2)				
					△観光英語Ⅲ	(4)				
					△観光中国語Ⅲ	(4)				
					△観光韓国語Ⅲ	(4)				
					△Practical English	(2)				
				△Practical Chinese	(2)					
				△Practical Korean	(2)					
				△サービスマーケティングプロジェクト	(2)					
				△アジア観光振興プロジェクト	(2)					
				国際観光論	(2)					
				アジア観光論	(2)					
				MICE産業論	(2)					
				サービスマーケティング論	(2)					
				△温泉地域研究プロジェクト	(2)	エコツーリズム論	(2)			
				△観光地域共創プロジェクト	(2)					
				観光地理学	(2)					
				地域交通論	(2)					
				観光まちデザイン論	(2)					
				温泉地域デザイン論	(2)					
				観光社会学	(2)					
				観光政策論	(2)					
				地域景観論Ⅰ	(2)					
				地域景観論Ⅱ	(2)					
				都市地理学	(2)					
				△国内観光研修B	2	△ホスピタリティ・ビジネス事例研究	(2)			
				△会計学基礎論	2	△ホスピタリティ事業プロジェクト	(2)			
				△サービス産業基礎論	2	△旅行者行動調査分析プロジェクト	(2)			
				△観光経営基礎論	2	ホスピタリティ・マネジメント	(2)			
				△宿泊産業基礎論	2	サービスマネジメント	(2)			
				△旅行業基礎論	2	観光経営論	(2)			
				△観光産業基礎論	2	ホテル経営論	(2)			
				△航空産業基礎論	2	旅行業経営論	(2)			
				△観光心理学基礎論	2	観光心理学	(2)			
				航空キャリア演習	2	観光人材開発論	(2)			
				クルーズ産業演習	2	観光行動論	(2)			
				フードマネジメント	4					

①学科共通科目
+
②所属コース
の選択必修科目**36単位**
以上(△及び○)

①学科共通科目
+
②所属コース
の選択科目



合計**56単位以上**
の修得が必要。

卒業要件【実践力育成科目について】

実践力育成科目	共通	<input type="checkbox"/> 九州おもてなし実践論 2 フィールドワーク入門 2	プロジェクト基礎演習 2 観光地域事業プロジェクト 2 観光振興プロジェクト 2 九州観光リーダー論 2	国際観光人材育成プロジェクト (2) 九州観光人材育成プロジェクト (2)	16単位以上
	観光研修		国外観光研修B 4 海外語学研修 4	国内観光研究 (2) 国外観光研究 (2)	
	キャリア開発	<input type="checkbox"/> インターンシップ入門 2 TOEICスコアアップ講座I 2 旅行検定講座I 2	<input type="checkbox"/> 観光インターンシップ 6 <input type="checkbox"/> 就職対策講座I (SPI) 2 就職対策講座II (SPI) 2 キャリア開発講座A 2 TOEICスコアアップ講座II 2 TOEICスコアアップ講座III 2 旅行検定講座II 4	キャリア開発講座B (2) キャリア開発講座C (2)	



実践力育成科目から**16単位以上**の修得が必要。

卒業要件【履修上限・制限、3年次進級について】

	年間上限単位数	半期上限単位数	履修制限・3年次進級
1年次	44	28	1年次終了時 総修得 19単位 以下  2年次以降配当科目 履修不可
2年次	44	28	2年次終了時 総修得 35単位 以下 または 進級試験 不合格  3年次に進級できない(留年)
3年次	44	28	総修得79単位以下  卒業延期
4年次	44	28	卒業論文・卒業時確認試験 不合格  卒業することができない

※集中講義科目は、履修上限に含まれません。

学籍情報の更新

システム連携リンク

- ▶ 教務(履修・成績等)
- ▶ 学生カルテ
- ▶ 就職支援システム
- ▶ 生活支援システム
- ▶ 入試システム
- ▶ 規則集
- ▶ 図書館ポータル
- ▶ 研究業績システム
- ▶ 財務システム



Login User テスト学生 09AD003
クラス担任(指導教員) テスト教職員 103068

履修関連
◦ 履修情報の登録・修正

時間割関連
◦ 個人時間割
◦ 試験時間割

成績情報関連
◦ 成績情報の参照
◦ 単位修得情報の参照
◦ ガリキュラムの参照

学生情報関連
◦ 学籍情報の参照
◦ 学籍情報の更新
◦ 資格申請

その他
◦ シラバス参照
◦ 学内スケジュール



■学生基本情報

学籍番号	09AD003	
カナ氏名	テスト学生09AD003	
学生氏名	テスト学生09AD003	
英字氏名	test	
E-mailアドレス		
携帯E-mailアドレス		
生年月日	2000/01/01(12歳)	性別
在学形態	一般学生	在籍状況
学生所属	芸術/デザイン/プロダクトデザイン	
スカラシップ情報		

住所変更等、WEB更新できない項目は教務課まで**変更届を提出**すること。
必ず**最新**の電話番号・アドレスに更新すること。

【更新手順】

①K's Lifeにログイン
②教務(履修・成績等)



③学籍情報の更新をクリック



④学籍情報を入力

履修登録【システム制限について】

履修登録期間はK'sLifeが混み合うため、システム安定稼働のため、以下のような**制限を行う**予定。

【履修登録期間中のアクセスについて】

履修登録期間は自宅PCやスマートフォンなど学外ネットワークからのアクセスが集中することが予想されるため接続に時間がかかる可能性がある。

【単位修得情報の確認について】

履修登録初日の**3月25日(木)**は下記機能は利用できません。

- ・履修情報登録修正画面の「印刷ボタン」と「単位修得状況ボタン」
 - ・個人時間割画面の「印刷ボタン」（※時間割印刷は可能。）
 - ・教務システムトップの「単位修得情報の参照リンク」
- なお、システム稼働状況により翌日以降も制限される場合がある。

履修登録【期間について】

授業内容・教室の規模に応じて、
履修登録を**制限**している科目もあるため注意すること。

履修登録期間

2021/3/25 - **10 : 00** ~ 2021/3/27 - 23 : 59

前学期・後学期及び通年科目全て上記の期間に履修すること。

前学期登録変更期間

2021/4/10 - **10 : 00** ~ 2021/4/14 - 23 : 59

後学期登録変更期間

2021/9/ 7 - **10 : 00** ~ 2021/9/17 - 23 : 59

履修登録期間終了後に履修科目の追加登録はできません。

履修登録【他学部・他学科履修について】

他学部・他学科の授業を履修することができます。
学生便覧で**受講条件を確認**してください。

前学期

2021/4/10 ~ 2021/4/14

後学期

2021/9/ 7 ~ 2021/9/17

【申請手順】

教務課で書類
を受け取る

受講したい授業の教員に
許可を得る
(書類に印をもらう)

教務課に提出

自分で履修
状況を確認

履修登録【他学部・他学科履修について】

授業科目区分	授 業 科 目 及 び 単 位 数				
専 門 科 目	学科共通科目	必修科目	4単位	さらに 専門科目 から 8単位 以上	さらに 専門科目、 基礎教育 科目及び 外国語科目 から 16単位以上
	コース科目	選択必修科目	36単位以上		
		選択科目	20単位以上		
	実践力育成科目		16単位以上		
基礎教育科目	導入科目		12単位以上		
	実践科目	2単位以上			
	教養科目	4単位以上			
	心と身体の健康科目				
外国語科目			12単位以上（英語8単位以上）		
合 計					124単位以上

他学部履修については、**16単位以内**に限り、
卒業要件単位に加算することができる。

履修登録【制限科目について】

履修手続きが通常と異なる基礎教育科目があります。
シラバスやK'sLifeの通知を確認しましょう！！

例	授業科目名	備考
説明会に出席して 受講許可が得られる 科目	学生サポーター (通年集中・2.3年次生対象)	該当学生には、 K'sLifeにて通知 しますので、 必要な手続きを行ってください。
その他の科目	キャリア開発論 (前期水曜：3限・2～4年次生対象)	事前に履修について K'sLifeにて通知 しています。 履修希望者はその通知をよく 読んでエントリーシートを提出 してください。

どの科目・クラスでも、
初回授業からしっかり受講し、
講義の概要を把握しましょう！！

履修登録【令和2年度からの科目について】

「実践力育成演習 B」
(担当者：鶴田先生.
松岡先生.村上先生)

「**AI**を使いこなす人」を育てるため、
全学共通基礎科目として、**AI**に関する授業を開講。
AIの魅力と必要性を体感する授業。
※同一授業科目名称で内容の異なる科目があるため注意すること。

「総合講座 D」
(担当者：岩崎先生)

「先を読む力」「論理的思考力」「コミュニケーション力」の
向上を図るため、**囲碁**に関する授業を開講します。
囲碁のルールを解説し、実際に対局を行います。

履修登録【令和3年度開講科目について】

<p>「実践キャリア学修A」 (オムニバス)</p>	<p>社会で活躍する女性を講師に招き、 キャリア意識を高める授業</p> <ul style="list-style-type: none">・ テーマ 「大学生のうちにやっておきたいこと（必須行動学） ～現在活躍中の女性の視点から～」
<p>「実践キャリア学修B」 (担当者：木村先生)</p>	<p>オープンイノベーションセンターと連携して、 起業家マインドを育成し、 キャリア意識を高める授業</p>

皆さんの将来に役に立つ授業となっていますので、
積極的な受講をおすすめします。

試験【定期試験・追試験】

前学期定期試験

2021/7/24 ~ 2021/7/30

後学期定期試験

2022/1/7 ~ 2022/1/17

追試験

- ・ **病気その他やむを得ない事由**で定期試験を未受験の学生に対して行う。
- ・ 追試験を申し出ることのできる要件は **学生便覧を確認** すること。

定期試験時間割表は**試験開始 2 週間前**に教務部HPに掲載。
必ず確認を行い、受験忘れのないように注意してください。

教科書購入

方法	教科書購入WEBサイト
日程	Webサイト公開期間：3/31 ~ 5/31 会場受け取り期間：4/ 2 ~ 4/28
場所	中央会館2階教科書受渡所 (※5/6以降は1号館横丸善売店での受け渡し)
備考	シラバスを確認すること。 購入後の返品が出来ない場合があるため、 履修登録が終了した後に購入すること。

各種ガイダンス

学年	ガイダンス名	実施日	時間	教室等	備考
2～3	教職課程ガイダンス	3/24	15:30	N303	
2～3	学芸員課程ガイダンス	3/24	16:30	N303	
2～4	司書課程ガイダンス	3/23	16:30	N303	
2～4	社会教育主事課程ガイダンス	3/23	15:30	N303	
2～4	学生サポーター	3/23	15:00	S404	
2	留学生オリエンテーション	3/24	12:45	S403	

各種証明書発行

証明書種類	発行可能日	備考
成績証明書	3/25 ~	
在学証明書	4/2 ~	

自動証明書発行機（1部200円）にて発行可能。

授業や時間割など教務に関する情報を掲載していますので皆さん確認をしてください。

トップページ

- **教務課からのお知らせ**
教務関係のお知らせを掲載します。
- **よくある質問**
問い合わせが多い内容を掲載します。
- **利用の手引き**
- **学籍関係**
- **教務の紹介**

etc.....

学部のページ

- **履修・授業・卒業に関すること**
履修規程の要点を分かりやすくまとめました。
卒業要件や履修のルールを確認してください。
- **時間割**
授業の時間割を掲載しています。
試験前は試験時間割を掲載します。
- **学部からのお知らせ**
教務関係のお知らせを掲載します。

etc.....

<https://www.kyusan-u.ac.jp/eas/>



時間割、その他連絡について
閲覧可能なWEBサイト

教務課からのお願い

1

電話にでること！

「092-673-5593」は地域共創学部担当からの大事な連絡。

2

メールアドレス・電話番号が変わったら**必ず更新すること**！
住所変更等、K's Lifeで更新できない項目が変わったら、
教務課に届出。

3

分からないことがあったら、**まずは自分で調べる**こと！
調べても分からなければ、すぐ聞く・連絡すること。

コロナウイルス感染症の影響に伴う本学の対応

K's Life、HPで随時情報を更新していますので、**必ず確認**するようにしてください。

大学への出校等に関わる本学の方針に従い、各自、自己防衛に努めてください。

資格取得講座に関する情報発信について



資格で広がる
あなたのミライ

令和3年4月1日から、
資格取得講座に関する
情報発信をWEBに移行します。

Skill Up for MIRAI
4/1からスタート！

大学HPから確認してください。

(パンフレットは、本年度よりありません。)

大学生生活を守るための諸注意～大麻・薬物等乱用問題～

○昨年度実施したアンケート結果

- ・大麻・違法薬物等の乱用問題が皆さんのごく身近に迫っていることが分かりました。
- ・十分に警戒する必要があります。

○注意喚起（こういった問題に巻き込まれないように！）

- ・一度でも薬物使用や問題に巻き込まれてしまうと、個々人の力では抜け出せないと言われてしています。
- ・自身のみならず、家族や友人、お世話になった人などに多大な迷惑をかけてしまうこととなります。

○念のために

- ・本学は、薬物乱用問題を深刻に受け止めており、学生の薬物への関与が明白となれば、「退学」を前提とした対応を行います。決してこのようなことに関わってはなりません。
- ・もし、身近でこういったことがあれば、速やかに学生課や警察等公的機関に相談してください。

※配付資料の内容をよく理解し、自己防衛に努めてください。

令和3年3月
学生部学生課